

自治体セッション

ゼロへの道：気候変動と都市の再設計

JOIN THE SESSION

※日本語通訳あり

10月22日 (木) 17:00～19:00

DARING
CITIES
2020

日本の150以上の自治体が、ゼロカーボンシティを表明しています。ゼロカーボンの実現は、COVID-19からのより良い世界への回復(グリーン・リカバリー)に不可欠であり、社会と経済が脱炭素化へ向かう良い循環を生み出すことが課題となります。

このセッションでは環境省によるASEAN各国自治体へのこれまでの支援を通じた取組の紹介と脱炭素化に向けた自治体の先進事例を共有します。

プログラム

フレーミングプレゼンテーション 日本国環境省

オンラインプラットフォーム(リデザイン)と環境大臣会合の成果報告

持続可能な都市ハイレベルセミナー(HLS)の成果報告

マレーシア国ケアラルンプール市長よりコメント

パネルディスカッション A

和田 慎一

東京都 政策調整担当部長

辻 邦恵

豊田市 企画政策部長

アレックス・ミンシュル

イギリス ブリストル市議会 持続可能な都市と気候変動マネージャー

浜崎 宏治

さいたま市 都市戦略本部 未来都市推進部 副理事

イエンガー・ヴァチャ

ラオス ルアンパバーン市 管理局 副局長

パネルディスカッション B

猪田 和宏

京都市 地球環境・エネルギー担当局長

ユリ・ハルトノ

インドネシア ジャカルタ首都特別州知事補佐

赤坂 慎一

川崎市 環境局地球環境推進室長

デビッド・フーリストン

マンチェスター市議会 都市政策及びパートナシップ戦略リーダー